

福井鉄道設備更新特別支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	交通まちづくり課	課長名	猪嶋 宏記	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な県土] 政策 [美しい県土、楽しく便利なまちの形成]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H20 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度	29 年度
関連する県の計画等			[]									
[事業目的] 福井鉄道福武線の安全確保等を図るため、福井鉄道に対する10年間の支援計画に基づき、安全な運行に必要な設備投資等に要する経費に対して支援を行う。												
[事業内容] ○補助内容 ・低床車両の購入、レール交換 等												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		341,268	252,694	179,650	174,252	177,750	41,986		整備年次計画による事業費の増加			
2月現計予算額の推移		335,684	252,694	179,650	174,252							
決算額の推移		335,677	251,765	179,650								
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	福井鉄道福武線利用人員 (目標)	(1,877)	(1,924)	(1,930)	(1,936)	(1,944)	(2,010)		福井鉄道福武線の年間利用人員 (単位：千人) 目標：年間利用者数2,010千人 (H29年度)			
	実績	1,778	1,902	1,934								
活動指標	(目標)											
	実績											
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		福井鉄道株式会社				
査定案	177,750				177,750	事業実施方法		補助				
		補助率		県1/2、国1/2								

事業評価

事業名	福井鉄道設備更新特別支援事業	部局名	総合政策部	課名	交通まちづくり課	課長名	猪嶋 宏記
[事業の必要性・要求の背景] 福井鉄道福武線活性化連携協議会でとりまとめた福井鉄道に対する10年間の支援計画に基づき、県、沿線3市等と連携して支援を行っており、県は福井鉄道の安全な運行のため、支援を行う必要がある。							
[受益者] 福井鉄道福武線利用者など				[想定される受益者数] 約193万人（福井鉄道福武線利用人員・平成26年度末時点実績）			
他県の状況	(石川県) ・国の鉄道軌道安全輸送設備等整備事業への協調補助として「北陸鉄道」と「のと鉄道」に補助（両鉄道事業者：国1/3、県1/3） (富山県) ・国の鉄道軌道安全輸送設備等整備事業に対する補助として「(路)万葉線」と「富山地方鉄道」に補助（万葉線：国1/3、県1/3 富山地方鉄道：国1/3、県1/4）	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 路面電車走行空間快適化事業 (役割分担) ・路面電車走行空間快適化事業において、路面軌道の改修への支援を実施 (石畳敷設替、レール交換など)	市町との連携状況	・福井鉄道に対して、平成20年度～平成29年度の10年間で県が設備投資、沿線市が維持修繕費への支援を行う。				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
目標利用人員193万人に対して、193.4万人達成		計画どおり事業を実施見込み		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

路面電車走行空間最適化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	交通まちづくり課	課長名	猪嶋 宏記																																													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠 ビジョン	[元気な県土]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度	29 年度																																												
関連する県の計画等		政策	[美しい県土、楽しく便利なまちの形成]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金					<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他																																										
<p>[事業目的]</p> <p>福井鉄道の路面軌道区間については、老朽化に伴う軌道のゆがみにより、車両の揺れによる快適性の低下や、不揃いな石畳による都市景観上のイメージダウンが課題である。そのため、福井鉄道が実施する路面軌道の改修に要する経費に対して支援を行う。</p>																																																								
<p>[事業内容]</p> <p>○補助内容 路面軌道の改修 (石畳敷設替、レール・マクラギ・道床の交換)</p> <p>平成28年度改修延長 645m (裁判所前交差点付近～市体育館入口)</p>																																																								
<p>[予算額の推移等] (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">24年度</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 40%;">主な増減理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初予算額の推移</td> <td></td> <td></td> <td>134,818</td> <td>237,494</td> <td>276,200</td> <td>265,837</td> <td></td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">整備年次計画による事業費の増加</td> </tr> <tr> <td>2月現計予算額の推移</td> <td></td> <td></td> <td>133,262</td> <td>237,494</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>決算額の推移</td> <td></td> <td></td> <td>131,837</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由	当初予算額の推移			134,818	237,494	276,200	265,837		整備年次計画による事業費の増加	2月現計予算額の推移			133,262	237,494				決算額の推移			131,837														
区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由																																																
当初予算額の推移			134,818	237,494	276,200	265,837		整備年次計画による事業費の増加																																																
2月現計予算額の推移			133,262	237,494																																																				
決算額の推移			131,837																																																					
<p>[成果指標等の推移]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">24年度</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 40%;">目標・指標の考え方・積算根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成果指標</td> <td>福井鉄道福武線利用人員 (目標)</td> <td>(1,877)</td> <td>(1,924)</td> <td>(1,930)</td> <td>(1,936)</td> <td>(1,944)</td> <td>(2,010)</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">福井鉄道福武線の年間利用人員 (単位：千人) 目標：年間利用者数2,010千人 (H29年度)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績</td> <td>1,778</td> <td>1,902</td> <td>1,934</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>活動指標</td> <td>(目標)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠	成果指標	福井鉄道福武線利用人員 (目標)	(1,877)	(1,924)	(1,930)	(1,936)	(1,944)	(2,010)	福井鉄道福武線の年間利用人員 (単位：千人) 目標：年間利用者数2,010千人 (H29年度)		実績	1,778	1,902	1,934				活動指標	(目標)									実績							
区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠																																																
成果指標	福井鉄道福武線利用人員 (目標)	(1,877)	(1,924)	(1,930)	(1,936)	(1,944)	(2,010)	福井鉄道福武線の年間利用人員 (単位：千人) 目標：年間利用者数2,010千人 (H29年度)																																																
	実績	1,778	1,902	1,934																																																				
活動指標	(目標)																																																							
	実績																																																							
<p>[財源内訳・事業主体等]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">区分</th> <th style="width: 10%;">事業費</th> <th style="width: 10%;">国庫</th> <th style="width: 10%;">起債</th> <th style="width: 10%;">その他</th> <th style="width: 10%;">一般財源</th> <th style="width: 10%;">事業主体</th> <th style="width: 10%;">福井鉄道株式会社</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td>276,200</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>276,200</td> <td>事業実施方法</td> <td>補助</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>補助率</td> <td>県1/2、国1/2</td> </tr> </tbody> </table>													区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	福井鉄道株式会社	予算額	276,200				276,200	事業実施方法	補助							補助率	県1/2、国1/2																				
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	福井鉄道株式会社																																																	
予算額	276,200				276,200	事業実施方法	補助																																																	
						補助率	県1/2、国1/2																																																	

事業評価

事業名	路面電車走行空間快適化事業	部局名	総合政策部	課名	交通まちづくり課	課長名	猪嶋 宏記
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>福井鉄道の路面軌道区間については、老朽化に伴う軌道のゆがみにより、車両の揺れによる快適性の低下や不揃いな石畳による都市景観上のイメージダウンが懸念され、また、平成25年6月に実施された中部運輸局の保安監査にて、軌道区間のレール整備に関する指摘を受けている状況であり、早急に軌道区間の改修が必要である。</p>							
<p>[受益者]</p> <p>福井鉄道福武線利用者など</p>				<p>[想定される受益者数]</p> <p>約193万人（福井鉄道福武線利用人員・平成26年度末時点実績）</p>			
他県の状況	<p>(石川県)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国の鉄道軌道安全輸送設備等整備事業への協調補助として「北陸鉄道」と「のと鉄道」に補助（両鉄道事業者：国1/3、県1/3） <p>(富山県)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国の鉄道軌道安全輸送設備等整備事業に対する補助として「(路)万葉線」と「富山地方鉄道」に補助（万葉線：国1/3、県1/3 富山地方鉄道：国1/3、県1/4） 	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井鉄道設備更新特別支援事業 (役割分担) ・福井鉄道設備更新特別支援事業において、福井鉄道に対する10年間の支援計画に基づき、安全な運行に必要な設備投資等への支援を実施	市町との連携状況	—				
<p>[事業の評価]</p>							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
目標利用人員193万人に対して、193.4万人達成		計画どおり事業を実施見込み		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

えちぜん鉄道基盤整備支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	交通まちづくり課	課長名	猪嶋 宏記																																												
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な県土]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H14 年度 経過年数 15 年	事業終了 予定年度	33 年度																																											
関連する県の計画等			政策 [美しい県土、楽しく便利なまちの形成]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金					<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他																																									
<p>[事業目的]</p> <p>えちぜん鉄道活性化連携協議会における、沿線市町とのえちぜん鉄道に対する10年間の行政支援にかかる合意事項に基づき、「設備投資」、「資産取得等」に要する経費に対して支援を行う。</p>																																																							
<p>[事業内容]</p> <p>○補助内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ レールや分岐器の重軌条化、PCマクラギ化、橋梁補修など ・ 鉄道事業に供する土地・建物の賃借料 																																																							
<p>[予算額の推移等] (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">24年度</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 40%;">主な増減理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初予算額の推移</td> <td>312,445</td> <td>199,470</td> <td>206,044</td> <td>69,845</td> <td>177,826</td> <td>170,209</td> <td>91,483</td> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle;">整備年次計画による事業費の増加</td> </tr> <tr> <td>2月現計予算額の推移</td> <td>319,304</td> <td>199,470</td> <td>137,576</td> <td>69,845</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>決算額の推移</td> <td>309,874</td> <td>199,029</td> <td>136,416</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由	当初予算額の推移	312,445	199,470	206,044	69,845	177,826	170,209	91,483	整備年次計画による事業費の増加	2月現計予算額の推移	319,304	199,470	137,576	69,845				決算額の推移	309,874	199,029	136,416														
区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由																																															
当初予算額の推移	312,445	199,470	206,044	69,845	177,826	170,209	91,483	整備年次計画による事業費の増加																																															
2月現計予算額の推移	319,304	199,470	137,576	69,845																																																			
決算額の推移	309,874	199,029	136,416																																																				
<p>[成果指標等の推移]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">24年度</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 40%;">目標・指標の考え方・積算根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成果指標</td> <td colspan="2">えちぜん鉄道利用人員 (目標)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">えちぜん鉄道の年間利用人員 (単位：千人) 目標：年間利用者数3,330千人 (H33年度)</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">実績</td> <td>3,257</td> <td>3,297</td> <td>3,289</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>活動指標</td> <td colspan="2">(目標)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠	成果指標	えちぜん鉄道利用人員 (目標)							えちぜん鉄道の年間利用人員 (単位：千人) 目標：年間利用者数3,330千人 (H33年度)		実績		3,257	3,297	3,289			活動指標	(目標)									実績							
区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠																																															
成果指標	えちぜん鉄道利用人員 (目標)							えちぜん鉄道の年間利用人員 (単位：千人) 目標：年間利用者数3,330千人 (H33年度)																																															
	実績		3,257	3,297	3,289																																																		
活動指標	(目標)																																																						
	実績																																																						
<p>[財源内訳・事業主体等]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">区分</th> <th style="width: 15%;">事業費</th> <th style="width: 15%;">国庫</th> <th style="width: 15%;">起債</th> <th style="width: 15%;">その他</th> <th style="width: 15%;">一般財源</th> <th style="width: 10%;">事業主体</th> <th style="width: 10%;">えちぜん鉄道株式会社</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td>177,826</td> <td></td> <td>175,000</td> <td></td> <td>2,826</td> <td>事業実施方法</td> <td>補助</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>補助率</td> <td>県2/3、国1/3</td> </tr> </tbody> </table>												区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	えちぜん鉄道株式会社	予算額	177,826		175,000		2,826	事業実施方法	補助							補助率	県2/3、国1/3																				
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	えちぜん鉄道株式会社																																																
予算額	177,826		175,000		2,826	事業実施方法	補助																																																
						補助率	県2/3、国1/3																																																

事業評価

事業名	えちぜん鉄道基盤整備支援事業	部局名	総合政策部	課名	交通まちづくり課	課長名	猪嶋 宏記
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>・えちぜん鉄道活性化連携協議会で合意したえちぜん鉄道沿線市町と県の支援の役割分担に基づき、「社会資本の維持に必要な経費」は沿線市町、「安全な鉄道運行に必要な設備投資」および「鉄道運行に必要な資産取得等」は県が支援する必要がある。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
えちぜん鉄道利用者など				約329万人（えちぜん鉄道利用人員・平成26年度末時点実績）			
他県の状況	(石川県) ・国の鉄道軌道安全輸送設備等整備事業への協調補助として「北陸鉄道」と「のと鉄道」に補助（両鉄道事業者：国1/3、県1/3） (富山県) ・国の鉄道軌道安全輸送設備等整備事業に対する補助として「(路)万葉線」と「富山地方鉄道」に補助（万葉線：国1/3、県1/3 富山地方鉄道：国1/3、県1/4）	前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 えちぜん鉄道基盤整備支援事業 (実績) ・えちぜん鉄道が実施する安全性確保のための設備投資に対して補助を行ってきた。その結果、列車集中制御化や変電所の改良といった大規模な設備投資については、ほぼ完了（平成14年度から平成23年度）				
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 えちぜん鉄道高架化支援事業 (役割分担) ・えちぜん鉄道の高架化にかかるえちぜん鉄道負担分への支援を実施	市町との連携状況	・えちぜん鉄道に対して、平成24年度～平成33年度の10年間で県が設備投資、沿線市が経営支援への支援を行う。				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
目標利用人員が前年度比約99.7%と微減		計画どおり事業を実施見込み		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

えちぜん鉄道高架化支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	交通まちづくり課	課長名	猪嶋 宏記
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な県土]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H16 年度 経過年数 13 年	事業終了 予定年度 30 年度
関連する県の計画等			政策 [美しい県土、楽しく便利なまちの形成]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金			
[事業目的] 福井市の中心市街地を東西に分断しているJR北陸線とえちぜん鉄道を高架化することにより、踏切事故や交通渋滞の解消、東西市街地の均衡ある発展を図る。											
[事業内容] ○補助内容 連続立体交差事業によるえちぜん鉄道負担分（全体事業費4%）について補助											
[予算額の推移等] (単位：千円)											
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由		
当初予算額の推移		644	51,140	232,400	113,525	244,850	182,000	71,000	年次計画による事業費の増加		
2月現計予算額の推移		2,216	18,195	176,122	70,898						
決算額の推移		2,216	18,194	139,403							
[成果指標等の推移]											
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠		
成果指標	えちぜん鉄道利用人員 (目標)								えちぜん鉄道の年間利用人員 (単位：千人) 目標：年間利用者数3,330千人 (H33年度)		
	実績	3,257	3,297	3,289							
活動指標	(目標)										
	実績										
[財源内訳・事業主体等]											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		えちぜん鉄道株式会社			
予算額	244,850		244,000		850	事業実施方法		補助			
						補助率		県2/3、市町1/3			

事業評価

事業名	えちぜん鉄道高架化支援事業	部局名	総合政策部	課名	交通まちづくり課	課長名	猪嶋 宏記
[事業の必要性・要求の背景] えちぜん鉄道を高架化することにより、踏切を除去し、東西交通の円滑化を図り、地域の活性化につなげる。 ・踏切がなくなり、交通渋滞や事故が解消 ・鉄道と交差する道路が新しく、広く整備される ・駅周辺の効率的な土地利用が可能となる ほか							
[受益者] 県民、市民など				[想定される受益者数] —			
他県の状況	—			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)		
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井駅付近連続立体交差事業 (役割分担) 都市計画事業者(都市計画課)が福井駅付近の連続立体交差事業(えちぜん鉄道の高架化)を実施。			市町との連携状況	えちぜん鉄沿線市町はえちぜん鉄道負担分の1/3を支援しており、県と協働して事業を推進している。		
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
えちぜん鉄道の仮線運行に必要な業務を行なえたことから順調に工事は進んでいる。 ※平成27年9月27日仮線運行開始(宝永踏切・日之出踏切廃止)		福井国体までの高架化完成を目指し、引き続き必要な工事を進める。		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

嶺南地域鉄道事業化推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	総合政策部	課名	交通まちづくり課	課長名	猪嶋 宏記																																													
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な県土]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業 開始 年度	H9 年度	事業終了 予定年度	— 年度																																												
関連する県の計画等			政策 [美しい県土、楽しく便利なまちの形成]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	□ 補助金		経過年数																																														
<p>[事業目的]</p> <p>嶺南地域鉄道事業化検討協議会において、嶺南地域鉄道整備のための諸課題について検討を行い、事業の推進を図る。</p>																																																								
<p>[事業内容]</p> <p>検討協議会、幹事会（構成：嶺南市町、嶺南広域行政組合、県）の開催、鉄道利用促進策や琵琶湖若狭湾快速鉄道建設の事業化に向けた検討 JR西日本、滋賀県等、関係機関との協議</p>																																																								
<p>[予算額の推移等] (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">24年度</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 40%;">主な増減理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初予算額の推移</td> <td style="text-align: center;">1,524</td> <td style="text-align: center;">1,058</td> <td style="text-align: center;">952</td> <td style="text-align: center;">856</td> <td style="text-align: center;">396</td> <td style="text-align: center;">396</td> <td style="text-align: center;">396</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2月現計予算額の推移</td> <td style="text-align: center;">1,524</td> <td style="text-align: center;">1,058</td> <td style="text-align: center;">952</td> <td style="text-align: center;">856</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>決算額の推移</td> <td style="text-align: center;">994</td> <td style="text-align: center;">813</td> <td style="text-align: center;">886</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由	当初予算額の推移	1,524	1,058	952	856	396	396	396		2月現計予算額の推移	1,524	1,058	952	856					決算額の推移	994	813	886														
区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由																																																
当初予算額の推移	1,524	1,058	952	856	396	396	396																																																	
2月現計予算額の推移	1,524	1,058	952	856																																																				
決算額の推移	994	813	886																																																					
<p>[成果指標等の推移]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">24年度</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 40%;">目標・指標の考え方・積算根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成果指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>琵琶湖若狭湾快速鉄道の建設</td> </tr> <tr> <td>活動指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>検討協議会（幹事会）等 開催回数</td> <td style="text-align: center;">(12)</td> <td style="text-align: center;">(6)</td> <td style="text-align: center;">(6)</td> <td style="text-align: center;">(6)</td> <td style="text-align: center;">(6)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠	成果指標								琵琶湖若狭湾快速鉄道の建設	活動指標									検討協議会（幹事会）等 開催回数	(12)	(6)	(6)	(6)	(6)					4	3	4					
区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠																																																
成果指標								琵琶湖若狭湾快速鉄道の建設																																																
活動指標																																																								
検討協議会（幹事会）等 開催回数	(12)	(6)	(6)	(6)	(6)																																																			
	4	3	4																																																					
<p>[財源内訳・事業主体等]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">区分</th> <th style="width: 10%;">事業費</th> <th style="width: 10%;">国庫</th> <th style="width: 10%;">起債</th> <th style="width: 10%;">その他</th> <th style="width: 10%;">一般財源</th> <th style="width: 10%;">事業主体</th> <th style="width: 10%;">事業実施方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td style="text-align: center;">396</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">396</td> <td>県、嶺南地域鉄道事業化検討協議会</td> <td>実行予算、負担金</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>補助率</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> </tbody> </table>												区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	事業実施方法	予算額	396				396	県、嶺南地域鉄道事業化検討協議会	実行予算、負担金								補助率								—													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	事業実施方法																																																	
予算額	396				396	県、嶺南地域鉄道事業化検討協議会	実行予算、負担金																																																	
							補助率																																																	
							—																																																	

事業評価

事業名	嶺南地域鉄道事業化推進事業	部局名	総合政策部	課名	交通まちづくり課	課長名	猪嶋 宏記
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>嶺南地域住民の生活の利便性向上および関西・中京圏との広域的交通ネットワークの構築による地域の活性化に向け、嶺南地域鉄道の整備を推進している。これまで、JR小浜線の電化、敦賀までの直流化を実現したが、引き続き、利用促進策とダイヤ改善などの利便性向上に取り組むほか、琵琶湖若狭湾快速鉄道の事業化に向け、嶺南地域鉄道事業化検討協議会において嶺南市町とともに諸課題について検討するとともに、滋賀県との協議を行っていく。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
嶺南地域住民など				139,659人 (H27.9.1現在 推計人口)			
他県の状況	—			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)		
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 嶺南地域鉄道整備対策事業 (役割分担) 琵琶湖若狭湾快速鉄道建設に向け、地域振興基金に積立てを行う。			市町との連携状況	嶺南地域鉄道事業化検討協議会に、嶺南の副市町長が委員として参画し協議を行っている。		
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
嶺南市町とともに協議会等を4回開催するとともに、滋賀県とも協議を行った。		嶺南地域の高速交通ネットワーク整備状況の変化も踏まえつつ、引き続き、市町や関係機関との課題の検討を継続するとともに、滋賀県の理解を求めていく。		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

嶺南地域鉄道整備対策事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	交通まちづくり課	課長名	猪嶋 宏記	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な県土] 政策 [美しい県土、楽しく便利なまちの形成]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H10 年度 経過年数 19 年	事業終了 予定年度	— 年度
関連する県の計画等			[]									
[事業目的] 嶺南琵琶湖若狭湾快速鉄道の早期実現を図る。												
[事業内容] 琵琶湖若狭湾快速鉄道建設の建設に向けた事業費確保のため、地域振興基金に積立てを行う。 (敦賀までの直流化工事は平成18年度完了)												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		300,000	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000				
2月現計予算額の推移		300,000	300,000	300,000	300,000							
決算額の推移		300,000	300,000	300,000								
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	(目標) 実績								琵琶湖若狭湾快速鉄道の建設			
活動指標	県の基金積立累計額 (目標) 実績	6,400,000	6,700,000	7,000,000	(7,300,000)	(7,600,000)						
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県					
予算額	300,000				300,000	事業実施方法	積立金					
						補助率	—					

事業評価

事業名	嶺南地域鉄道整備対策事業	部局名	総合政策部	課名	交通まちづくり課	課長名	猪嶋 宏記
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>嶺南地域鉄道整備については、これまで、小浜線電化（平成15年3月完了）、敦賀までの直流化（平成18年3月完了）を実施したが、残された琵琶湖若狭湾快速鉄道の実現に向け、地域の期待に応え、県と嶺南市町が一体となって事業を推進する姿勢をJR等関係機関に示す必要がある。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
嶺南地域住民など				139,659人（H27.9.1現在 推計）			
他県の状況	—			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）		
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 嶺南地域鉄道事業化推進事業 （役割分担） 嶺南各市町とともに、小浜線と新快速の利用促進や琵琶湖若狭湾快速鉄道実現に向けて諸課題の検討等を行う。			市町との連携状況	嶺南の各市町においては、平成9年度から積立を行っている。		
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
嶺南各市町も積立を継続しており、県としても地域振興基金に積立を実施。		嶺南各市町も引き続き基金積立の意向を示していることから、県としても積立を継続する。		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

生活バス路線確保対策事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	交通まちづくり課	課長名	猪嶋 宏記
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な県土]			事業区分	■ 国庫	□ 実行予算	事業開始年度 H13 年度 経過年数 16 年	事業終了 予定年度	— 年度
関連する県の計画等			政策 [美しい県土、楽しく便利なまちの形成]				■ 県単	■ 補助金			
[事業目的] 地域住民の生活に必要な不可欠な生活バス路線の運行を維持し、地域住民の福祉向上を図る。											
[事業内容] ○生活バス路線維持のための補助 1 地域間幹線系統確保維持費補助、車両減価償却費等補助（国庫） 2 広域生活バス路線維持対策事業補助（県単：複数市町運行系統） 3 市町生活交通維持支援事業補助（県単：同一市町内運行系統）											
[予算額の推移等] （単位：千円）											
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由		
当初予算額の推移		402,980	422,387	445,724	461,069	461,946	461,946	461,946	車両更新台数の増加		
2月現計予算額の推移		400,962	420,711	445,724	459,482						
決算額の推移		390,560	417,328	440,178							
[成果指標等の推移]											
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠		
成果指標	バス利用者数	(目標)			(6,104)	(6,073)	(6,030)	(5,993)	乗合バス（路線バス・コミバス等を含む）の年間利用人員数 （単位：千人）		
		実績	6,284	6,197	6,141						
活動指標	補助対象バス実車走行キロ	(目標)			(9,039)				乗合バス（路線バス・コミバス等を含む）の年間実車走行キロ （単位：千km）		
		実績	8,875	9,058	9,039						
[財源内訳・事業主体等]											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		交通事業者、各市町			
予算額	461,946				461,946	事業実施方法		補助			
						補助率		国・県各1/2、県・市町各1/2			

事業評価

事業名	生活バス路線確保対策事業	部局名	総合政策部	課名	交通まちづくり課	課長名	猪嶋 宏記	
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>本県は、一世帯当たりのクルマ所有台数が全国トップクラスで、県民の日常生活におけるクルマの依存度は高い。また、少子化の影響等もあり、バスの輸送人員は減少傾向にある。そのため、生活バス路線の大半が赤字路線であり、行政の支援がなければ路線の廃止が進行する。</p> <p>県内のバス路線は地域住民の足として重要であり、特に車を使うことができない高校生の通学や、運転免許を持っていない高齢者の通院の足として必要不可欠である。</p> <p>このため、県民の過度なクルマ利用意識を見直し、公共交通機関や自転車の利用を呼びかけるカー・セーブ運動を今後進めていく上でも、バス路線の維持が欠かせない。</p>								
[受益者]				[想定される受益者数]				
バス利用者（通学者、通勤者、高齢者等）				6,104千人				
他県の状況	<p>(富山県)</p> <p>①地域間幹線系統確保維持費補助、車両減価償却費等補助</p> <p>②生活路線運行費補助金（同一市町村内の路線でも補助対象となる以外、国庫補助と同じ規定）</p> <p>③市町村運行バス路線対策費補助金（コミバス）</p> <p>④NPO過疎地バス路線支援事業費補助金</p> <p>(石川県)</p> <p>①地域間幹線系統確保維持費補助、車両減価償却費等補助</p> <p>②県単運行費補助、車両購入費補助</p>	前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 バス事業活性化対策推進事業 (実績) ノンステップバスの導入および廃止路線代替バスの運行費に対する補助のみであったが、バス利用者数の減少等により事業者の採算性の確保が困難となってきたことや市町コミュニティバスの導入が進んできたことから、広域路線の運行費については事業者に、同一市町内路線の運行費については市町に補助を行っている。					
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 クルマに頼り過ぎない社会づくり推進事業 (役割分担) 公共交通機関の利用を促進するため、過度なクルマ依存の抑制に向けた普及啓発を実施 また、市町等が行う公共交通機関・自転車の利活用拡大を図るための施設整備等への支援を実施	市町との連携状況	各市町は、コミバスの運行および市町内の路線バスへの補助を行い地域の生活交通の確保に努めており、県は市町のこれらの取組みに対し補助を行っている。					
[事業の評価]								
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点			事業評価			
バス停新設、ダイヤ・ルート見直し等の利便性向上を図ったが、人口減少や少子化等の影響により、バス利用者数は減少した。		市町や交通事業者と検討を図り、福井駅西口乗入、バス停新設、ダイヤ・ルート見直し、フリー乗降区間の設置等により、利用しやすいバスの運行を実施し、成果指標の達成を目指す。			<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
					<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

クルマに頼り過ぎない社会づくり推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	交通まちづくり課		課長名	猪嶋 宏記
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な県土]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業開始年度	H19 年度	事業終了予定年度	— 年度
関連する県の計画等			政策 [美しい県土、楽しく便利なまちの形成]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	■ 補助金		経過年数		
			[]				<input type="checkbox"/> その他	■ その他		10 年		
<p>[事業目的]</p> <p>過度なクルマ利用を見直し、公共交通機関や自転車等への転換を促すカー・セーブ運動を「クルマに頼り過ぎない社会づくり推進県民会議」が中心となり、社会全体で取り組む県民運動として推進する また、持続可能な公共交通網の整備や自転車の利用環境整備、企業団体が行うカー・セーブに関連する運動を支援する。</p>												
<p>[事業内容]</p> <p>○クルマに頼り過ぎない社会づくり推進県民会議の負担金 ・ 県民会議を中心として県内各地の関連イベントでの啓発活動等による県民へのカー・セーブ運動の周知・PRの実施</p> <p>○ばす・でんしゃナビふくいの運用等</p> <p>○持続可能な公共交通網の整備や自転車の利用環境整備等への支援 ・ 支援対象事業 乗継拠点となりうるバス停・駅の施設整備（バス停上屋、案内表示） 乗継拠点駅でのパーク＆ライド・パーク＆サイクルライド実施にかかる施設整備 コミュニティサイクルの導入 「自転車の駅」の整備 など</p>												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移		20,356	17,916	18,190	14,337	14,093	14,093	14,093				
2月現計予算額の推移		12,622	11,424	10,530	14,337							
決算額の推移		10,552	10,557	9,068								
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	県内公共交通機関利用者数 (目標)				(11,360)	(11,353)	(11,336)	(11,315)	鉄道は連携計画記載の目標利用人数により、バスはや人口減少率をもとに算出。			
	実績	11,319	11,396	11,360								
活動指標	カー・セーブ参加企業 (目標)	(210)	(230)	(250)	(260)	(270)			引き続き、新規参加企業・団体を募集するとともに、既存の企業・団体へのフォローアップを促進する。(優良企業・団体表彰)			
	実績	213	231	251								
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県、県民会議、各市町、交通事業者など				
予算額	14,093				14,093	事業実施方法		負担金、実行予算、補助				
						補助率		県1/2、10/10				

事業評価

事業名	部局名	総合政策部	課名	交通まちづくり課	課長名	猪嶋 宏記	
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>本県は、人口減少や運転免許を保有する高齢者の増加を背景に、公共交通機関の利用者数が減少し続けている。 また、一世帯当たりのクルマ所有台数が全国トップクラスで、県民の日常生活におけるクルマの依存度は高いため、県民の過度なクルマ利用意識を見直し、公共交通機関の維持・確保や環境にやさしい公共交通機関や自転車の利用を促すことが大切である。 そこで、行政・交通事業者・企業・団体等で構成する県民会議が中心となり、「カー・セーブ運動」の普及啓発活動や公共交通機関・自転車の利活用拡大を図るための施設整備等への支援を実施し、人口減や高齢化などに対応する、地域の特性に応じた、利用しやすく、持続可能な公共交通を推進していくことが必要である。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
県民（公共交通機関、自転車、自動車利用者）など				—			
他県の状況	(富山県) ①「富山県公共交通利用促進協議会」を設置し、ノーマイカー運動を実施し、チラシ作成・配布や広報活動を実施。(構成員：県、市町村、交通事業者、経済界および利用者) ②「乗りたくなる公共交通推進事業補助金」(公共交通の利用促進を目的とした、実際に公共交通を利用した企画を実施する経費に対して支援) (石川県) ①「生活バス利用促進対策費補助金」(バス事業者や市町、協議会等が取り組む先駆的・効果的な利用促進策に対して助成)		前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 ノーマイカー交通促進支援事業 (実績) ノーマイカーデーはH11年度から毎月1日、16日に実施していたが、H20年度から金曜日に公共交通機関や自転車利用、相乗りの実施等によりクルマの利用を控える「カー・セーブデー」に拡大。(H20年度は第2・4金曜日、H21年度以降は毎週金曜日) 補助事業については、27年度6月補正で補助スキーム組替え 補助実績 H26 7件・4,114千円 H25 7件・2,829千円 H24 9件・4,241千円 H23 7件・6,930千円			
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 生活バス路線確保対策維持事業 (役割分担) 生活バス路線維持のための補助を実施		市町との連携状況	県民会議の構成員である各市町において、街頭キャンペーンやチラシ・啓発グッズの配布、広報誌やCATVでの広報活動を実施している。 また、県が運営する「ばす・でんしゃナビふくい」のホームページにおいて、各市町のコミバス情報も登録しており、ダイヤ等の見直しの際には、迅速に修正することで、正確な情報を提供している。 市町などが公共交通事業者や地元住民の意見を聞きながら、地域が一体となって特性に応じた利用しやすく、持続可能な公共交通網の整備を進める際に県が支援を実施している。			
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
各企業・団体に「カー・セーブ運動」の趣旨等を説明し、参加企業・団体の募集を行い、活動指標は達成した。 県内各地で「カー・セーブ運動」の普及啓発活動や広報活動等を実施したが、人口減少や少子化等の影響により、公共交通機関利用者数は減少した。 補助事業は26年度の実績を踏まえて、27年度に補助スキームを変更。市町や交通事業者が実施するバス停上屋整備やパーク＆ライド用駐車場整備に対して支援を実施している。		カー・セーブ参加企業・団体にとってインセンティブとなる表彰制度を導入し、県内のカー・セーブ運動の機運を高める。 また、県内各地での啓発活動を実施する際に、参加者により公共交通機関に親しむ体験コーナーを実施する。 上記により、成果指標の達成を目指す。		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他	見直し額



自転車利用促進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	交通まちづくり課	課長名	猪嶋 宏記	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	■ 政推枠	ビジョン	[元気な県土]			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業 開始 年度	H28 年度	事業終了 予定年度	— 年度
関連する県の計画等		政策	[美しい県土、楽しく便利なまちの形成]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
<p>[事業目的]</p> <p>本県では、依然としてマイカー依存の高い状態が続いており、クルマに頼り過ぎない社会づくりの推進が必要である。そこで、平成30年度の福井しあわせ元気国体・大会に向け、モデル事業として自転車先進国オランダの事例を参考に、国体会場周辺などの自転車走行環境の整備を行うとともに、自転車利用の機運醸成を進め、クルマ利用から自転車利用への転換を図る。</p>												
<p>[事業内容]</p> <p>(1) 自転車走行環境の整備 ○東西の幹線（福井市さくら通りなど）、国体会場周辺の自転車走行環境を整備 (内容) ・歩道段差解消 ・路面表示設置 ・自転車走行帯整備</p> <p>(2) 自転車利用の機運醸成 ○民間との協働による福井の自転車文化の発信 (内容) ・日本で初めて、福井藩士・佐々木長淳が自転車を組み立てし、藩主・松平春嶽が乗車した史実の紹介（自転車発祥の地） ・往時の自転車の復元 ・自転車の専門家の知見を活かした福井県の自転車利用施策の展開</p>												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由				
当初予算額の推移					3,123							
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	(目標) 実績							クルマから自転車への転換および快適に自転車走行ができる環境を整備するものであり、成果指標の設定になじまない。				
活動指標	(目標) 実績											
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県					
予算額	3,123				3,123	事業実施方法	実行予算					
						補助率	—					

事業評価

事業名 ⑧ 自転車利用促進事業	部局名	総合政策部	課名	交通まちづくり課	課長名	猪嶋 宏記	
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>本県においては、依然としてマイカー依存の高い状態が続いており、クルマに頼り過ぎない社会づくりの推進が必要である。そこで、平成30年度の福井しあわせ元気国体・大会に向け、走行環境の整備や機運醸成により、自転車の利用を促進する必要がある。</p>							
[受益者] 県内外の自転車利用者など			[想定される受益者数] —				
他県の状況	○愛媛県 ・「サイクリストの聖地」 ・全長約60kmにおよぶサイクリングコース （しまなみ海道・今治～尾道） ・橋梁の人工美と橋から眼下を望む潮流と海に浮かぶ多島美を楽しめる ・国内はもちろん、海外に向けても「サイクリストの聖地・しまなみ海道」をPRし、観光客増加に寄与 ・サイクリングしまなみ開催（国内最大規模の国際サイクリング大会）		前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 （実績）			
関連事業の有無・役割分担	□ 無 ■ 有 事業名 （役割分担） 道路保全課：自転車走行環境の整備、自転車道ネットワークの拡大など 県民安全課：自転車の安全な利用の促進 （自転車安全講習会の開催など）		市町との連携状況	・クルマに頼り過ぎない社会づくり推進事業補助制度を創設（平成27年度から新スキーム）し、市町や企業・団体などがコミュニティサイクルの導入や「自転車の駅」の整備など自転車の利用環境整備を行う場合に支援を実施。 ※コンビニ、道の駅、公共施設などに自転車空気入れ、自転車パンク修理キット、修理工具などを配置し、自転車利用者にそれらの貸出しを行う場所を「自転車の駅」とする。また、「自転車の駅」では飲料水（水道水）の提供やトイレ使用のサービスも行う。			
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
/		/		□ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額
				□ 継続	□ 休止	□ 完了	
				□ 整理統合	□ 廃止	□ その他	

小松空港国際線利用促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	交通まちづくり課	課長名	猪嶋 宏記																																																																
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な県土]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H18 年度 経過年数 11 年	事業終了 予定年度	— 年度																																																															
関連する県の計画等			政策 [美しい県土、楽しく便利なまちの形成]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input type="checkbox"/> 補助金					<input checked="" type="checkbox"/> その他																																																														
<p>[事業目的]</p> <p>福井・石川両県の行政や経済界等からなる小松空港国際線利用促進同盟会を通じ、上海便など小松空港国際線の利用促進を行う。</p>																																																																											
<p>[事業内容]</p> <p>○小松空港国際線利用促進同盟会負担金 (主な活動内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新聞やラジオなどによる広報活動 ・両県でのショッピングセンターや主要駅におけるキャンペーン ・就航国との連携イベントにおける双方向でのPR ・就航国の現地取材による旅行記事の雑誌掲載 ・テレビでの旅行番組の放映によるPR ・チャーター便旅行商品に係る広報への支援 																																																																											
<p>[予算額の推移等] (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">24年度</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 50%;">主な増減理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初予算額の推移</td> <td>2,500</td> <td>2,500</td> <td>2,500</td> <td>2,500</td> <td>2,500</td> <td>2,500</td> <td>2,500</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2月現計予算額の推移</td> <td>2,500</td> <td>2,500</td> <td>2,500</td> <td>2,500</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>決算額の推移</td> <td>2,500</td> <td>2,500</td> <td>2,500</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由	当初予算額の推移	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500		2月現計予算額の推移	2,500	2,500	2,500	2,500					決算額の推移	2,500	2,500	2,500																																
区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由																																																																			
当初予算額の推移	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500																																																																				
2月現計予算額の推移	2,500	2,500	2,500	2,500																																																																							
決算額の推移	2,500	2,500	2,500																																																																								
<p>[成果指標等の推移]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">24年度</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 50%;">目標・指標の考え方・積算根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成果指標</td> <td colspan="7"></td> <td>小松空港国際線定期便の年間利用人員 (単位：千人)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>小松空港国際線利用人員 (目標)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績</td> <td>144</td> <td>158</td> <td>176</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>活動指標</td> <td colspan="7"></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>PR活動の実施 (目標)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠	成果指標								小松空港国際線定期便の年間利用人員 (単位：千人)		小松空港国際線利用人員 (目標)	—	—	—						実績	144	158	176					活動指標										PR活動の実施 (目標)									実績	2	2	2				
区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠																																																																			
成果指標								小松空港国際線定期便の年間利用人員 (単位：千人)																																																																			
	小松空港国際線利用人員 (目標)	—	—	—																																																																							
	実績	144	158	176																																																																							
活動指標																																																																											
	PR活動の実施 (目標)																																																																										
	実績	2	2	2																																																																							
<p>[財源内訳・事業主体等]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">区分</th> <th style="width: 15%;">事業費</th> <th style="width: 15%;">国庫</th> <th style="width: 15%;">起債</th> <th style="width: 15%;">その他</th> <th style="width: 15%;">一般財源</th> <th style="width: 10%;">事業主体</th> <th style="width: 10%;">小松空港国際線利用促進同盟会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td>2,500</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2,500</td> <td>事業実施方法</td> <td>負担金</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>補助率</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>													区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	小松空港国際線利用促進同盟会	予算額	2,500				2,500	事業実施方法	負担金							補助率	—																																							
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	小松空港国際線利用促進同盟会																																																																				
予算額	2,500				2,500	事業実施方法	負担金																																																																				
						補助率	—																																																																				

事業評価

事業名	小松空港国際線利用促進事業	部局名	総合政策部	課名	交通まちづくり課	課長名	猪嶋 宏記
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>・小松空港国際線利用促進同盟会は、石川・福井両県知事の合意に基づき設立し、両県の行政や経済界等で構成されている。同盟会を通じ国際線の利用促進をPRし、小松空港の利活用推進に取り組んでいく必要がある。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
小松空港国際線の利用者など				約15千人（小松空港国際線を利用する福井県民・推計）			
他県の状況	石川県負担金 10,000千円			前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)		
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 小松空港利用促進事業 (役割分担) 小松・羽田便のリピート客を増やすため、利用促進のキャンペーンを実施			市町との連携状況	—		
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
24年12月にデイリー化した小松・台北便が好調なことから、小松・上海便、台北便、ソウル便を合わせた平成26年度の国際線旅客数は176,078人（前年度比111.3%）と前年度を上回っており、国際線の利用促進が図られている。		新たな定期路線就航に向け、チャーター便の運航を推進する。		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

山里口御門整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	交通まちづくり課		課長名	猪嶋 宏記
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な県土]			事業区分	■ 国庫	■ 実行予算	事業開始年度	H25 年度	事業終了予定年度	— 年度
関連する県の計画等			政策 [美しい県土、楽しく便利なまちの形成]				■ 県単	□ 補助金		経過年数		
							□ その他	□ その他		4 年		
[事業目的] 「福井城址」を核とした県都の再生として、歴史を生かした福井城址と中央公園の一体的な再整備や、県民会館跡地周辺の先行的な利活用を進めるため、平成19年度に復元した御廊下橋の動線上に位置する山里口御門を復元する。												
[事業内容] 御門復元工事 197,763千円 ・平成26年度に実施した実施設計を基に、山里口御門（櫓門、棟門、土塀）の復元工事を実施 石垣修復・周辺整備工事 95,892千円 ・舗装整備、案内板設置、ライトアップ等の周辺整備、仮設ヤード撤去工事 機運醸成など 7,285千円 ・寄附金を募集し、復元に対する機運を醸成												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移			10,127	191,347	525,861	300,940			年次計画による事業費の減少			
2月現計予算額の推移			10,127	206,675	333,942							
決算額の推移			9,687	151,642								
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	(目標) 実績								福井城址を中心として歴史を感じることでできる空間を整備するものであり、成果指標の設定になじまない。			
活動指標	(目標) 実績											
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県				
予算額	300,940	102,775	108,000	4,899	85,266	事業実施方法		実行予算				
						補助率		—				

事業評価

事業名	山里口御門整備事業	部局名	総合政策部	課名	交通まちづくり課	課長名	猪嶋 宏記
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>平成25年3月に県と福井市で策定した県都デザイン戦略に基づき、「福井城址」を中心とした県都の再生のために整備するものである。福井城址公園の先行整備の一環として、整備済みの御廊下橋との連続性を生かし、平成30年を目指して整備している福井市中央公園と一体となった、歴史を感じられる空間を創出する。平成25年度の基本設計、26年度の実施設計に基づき、平成27年度から工事を実施しており、工事の最終年度として予算要求するものである。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
県民、福井市民など				—			
他県の状況	石川県では金沢城を順次復元し、金沢城公園整備を行っている。 平成8年→17年 第1期工事 事業費235億円 (菱櫓、五十間長屋、橋爪門続櫓) 平成18年→26年 第2期工事 事業費64億円 (河北門、橋爪門、いもり堀、玉泉院丸庭園等) 平成27年 第3期計画着手(鼠多門、鼠多門橋等)	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	市町との連携状況	—				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
御門復元等の工事を推進 進捗率 61.6% (事業費ベース)		29年春頃の完成を目指し、工事を推進		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 224,921
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

新 まちなか歴史資源見える化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	交通まちづくり課		課長名	猪嶋 宏記
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な県土]			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業 開始 年度	H28 年度	事業終了 予定年度	— 年度
		政策 [美しい県土、楽しく便利なまちの形成]			<input type="checkbox"/> 県単		<input type="checkbox"/> 補助金	経過年数				
関連する県の計画等		[]			<input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> その他	1 年				
[事業目的] 昭和11年(1936年)の二・二六事件から80年を機に、新幹線口となる福井駅東口広場内に、内閣総理大臣を務めた岡田啓介の銅像とその側近の松尾伝蔵の胸像を設置し、全国に郷土の誇る先人を顕彰する。												
[事業内容] ・ 岡田啓介像設置 (福井市中央公園に建立されていたものを利用) ・ 松尾伝蔵胸像設置 (福井市旭小学校内のものを移設) ・ 案内板設置 (岡田啓介略歴・業績、松尾伝蔵略歴) ・ 銅像周辺の修景整備 (植栽等)												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移						17,998						
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	(目標) 実績											
活動指標	岡田啓介像・松尾伝蔵胸像の設置 (目標) 実績											
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体		県				
	17,998				17,998	事業実施方法		実行予算				
予算額						補助率		—				

事業評価

事業名 ㊦ まちなか歴史資源見える化事業	部局名	総合政策部	課名	交通まちづくり課	課長名	猪嶋 宏記	
[事業の必要性・要求の背景] 全国に郷土の誇る先人を顕彰するため、昭和11年(1936年)の二・二六事件から80年を機に、新幹線口となる福井駅東口広場内に、内閣総理大臣を務めた岡田啓介の銅像とその側近の松尾伝蔵の胸像を設置する。							
[受益者] 県民、福井市民など			[想定される受益者数] —				
他県の状況	—		前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)			
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)		市町との連携状況				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; transform: rotate(45deg);"></div>		<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; transform: rotate(45deg);"></div>		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

「福の井」再整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	交通まちづくり課	課長名	猪嶋 宏記	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な県土]			事業 区分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業 開始 年度	H27 年度	事業終了 予定年度	H28 年度
関連する県の計画等			政策 [美しい県土、楽しく便利なまちの形成]				<input type="checkbox"/> 県単	□ 補助金		経過年数		
			[]				<input type="checkbox"/> その他	□ その他		2 年		
<p>[事業目的]</p> <p>福井城「福の井」について、平成18年度の「福の井」整備工事に引き続き、水にさらに親しめるようにするための環境整備を行い、福井の歴史を発信する。平成27年度の調査・設計に基づき、「福の井」を推定復元し、井戸上屋等を再整備する。</p>												
<p>[事業内容]</p> <p>○「福の井」の井戸枠、井戸内部の石積み、井戸周囲の石敷きの復元</p> <p>○「福の井」に井戸上屋等の設置</p> <p>○スケジュール 平成28年 4月～ 7月 「福の井」周辺測量・設計 8月～ 11月 井戸内部石積み、井戸枠再整備 12月～平成29年3月 井戸上屋等整備工事、石敷工事</p>												
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由			
当初予算額の推移					2,039	87,557			年次計画による事業費の増加			
2月現計予算額の推移					2,039							
決算額の推移												
[成果指標等の推移]												
区 分		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	(目標) 実績								福井城址を中心として歴史を感じることでできる空間を整備するものであり、成果指標の設定になじまない。			
活動指標	(目標) 実績											
[財源内訳・事業主体等]												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県					
予算額	87,557				87,557	事業実施方法	実行予算					
						補助率	—					

事業評価

事業名	「福の井」再整備事業	部局名	総合政策部	課名	交通まちづくり課	課長名	猪嶋 宏記
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>福井の語源となったとも言われている「福の井」であるが、あまり目立っていないのが現状である。その井戸形態を推定復元し、井戸上屋を設置することにより、福井城のシンボルとして、福井の歴史を発信するスポットとする。 また、「福の井」の水を使ったイベント等の実施や、観光ポイントとしても活用する。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
県民、福井市民など				—			
他県の状況	他城址においても、井戸上屋が付属する井戸は多くある。 (例：今治城蒼吹の井戸、松江城二ノ丸井戸、松山城井戸、 大阪城金明水井戸、福山城井戸、白石城井戸 等)	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				
関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	市町との連携状況	—				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
他城の事例を参考に、井戸上屋の設計を実施		井戸上屋の建築工事を推進		<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

県都デザイン戦略推進支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	交通まちづくり課	課長名	猪嶋 宏記																																												
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な県土]			事業 区 分	<input type="checkbox"/> 国庫	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H25 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度	— 年度																																											
関連する県の計画等			政策 [美しい県土、楽しく便利なまちの形成]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金					<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> その他																																									
<p>[事業目的]</p> <p>県都デザイン戦略において、北陸新幹線金沢開業、福井国体開催に向け、短期に実施することとした事業を推進することにより、都市の魅力を高め、次の世代に受け継ぐ県都づくりを進める。</p>																																																							
<p>[事業内容]</p> <p>○県都デザイン戦略に位置付けた、短期目標年次（2018年）までに実施する福井市の事業に対して補助</p> <p>○補助スキーム</p> <p>【対象事業】 ・ 県都デザイン戦略を機に、新たに実施する事業（平成25年度～29年度までの5か年のうち、単年もしくは連続する5か年以内の期間）</p> <p>・ 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業）を活用して行う事業（その他の国、県の補助対象事業を除く）</p> <p>○補助対象事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中央公園周辺再整備事業（H25～H29） ・ 市道県庁線整備事業（H26～H28） ・ 城址周辺道路整備事業（H27～H29） 																																																							
<p>[予算額の推移等] （単位：千円）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">24年度</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 40%;">主な増減理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初予算額の推移</td> <td></td> <td>15,812</td> <td>33,797</td> <td>161,714</td> <td>133,379</td> <td>103,125</td> <td></td> <td rowspan="3" style="text-align: left;">年次計画による事業費の減少</td> </tr> <tr> <td>2月現計予算額の推移</td> <td></td> <td>8,924</td> <td>17,377</td> <td>161,714</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>決算額の推移</td> <td></td> <td>7,501</td> <td>16,191</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由	当初予算額の推移		15,812	33,797	161,714	133,379	103,125		年次計画による事業費の減少	2月現計予算額の推移		8,924	17,377	161,714				決算額の推移		7,501	16,191													
区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由																																															
当初予算額の推移		15,812	33,797	161,714	133,379	103,125		年次計画による事業費の減少																																															
2月現計予算額の推移		8,924	17,377	161,714																																																			
決算額の推移		7,501	16,191																																																				
<p>[成果指標等の推移]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">24年度</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 40%;">目標・指標の考え方・積算根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成果指標</td> <td>(目標)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td rowspan="2" style="text-align: left;">福井城址を中心として歴史を感じることのできる空間整備に対して支援しているものであり、成果指標の設定になじまない。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>活動指標</td> <td>(目標)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>中央公園 (1期) 完成</td> <td>市道県庁線 完成</td> <td>城址周辺 道路 完成</td> <td rowspan="2" style="text-align: left;">山里口御門の完成（H28）や福井国体（H30）にあわせて周辺施設を整備する。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>中央公園 (2期) 完成</td> </tr> </tbody> </table>													区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠	成果指標	(目標)							福井城址を中心として歴史を感じることのできる空間整備に対して支援しているものであり、成果指標の設定になじまない。		実績							活動指標	(目標)				中央公園 (1期) 完成	市道県庁線 完成	城址周辺 道路 完成	山里口御門の完成（H28）や福井国体（H30）にあわせて周辺施設を整備する。		実績						中央公園 (2期) 完成
区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠																																															
成果指標	(目標)							福井城址を中心として歴史を感じることのできる空間整備に対して支援しているものであり、成果指標の設定になじまない。																																															
	実績																																																						
活動指標	(目標)				中央公園 (1期) 完成	市道県庁線 完成	城址周辺 道路 完成	山里口御門の完成（H28）や福井国体（H30）にあわせて周辺施設を整備する。																																															
	実績						中央公園 (2期) 完成																																																
<p>[財源内訳・事業主体等]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">区分</th> <th style="width: 15%;">事業費</th> <th style="width: 10%;">国庫</th> <th style="width: 10%;">起債</th> <th style="width: 10%;">その他</th> <th style="width: 10%;">一般財源</th> <th style="width: 10%;">事業主体</th> <th style="width: 15%;">福井市</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td>133,379</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>133,379</td> <td>事業実施方法</td> <td>補助</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>補助率</td> <td>国4.5/10、県2.75/10以内</td> </tr> </tbody> </table>													区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	福井市	予算額	133,379				133,379	事業実施方法	補助							補助率	国4.5/10、県2.75/10以内																			
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	福井市																																																
予算額	133,379				133,379	事業実施方法	補助																																																
						補助率	国4.5/10、県2.75/10以内																																																

事業評価

事業名	県都デザイン戦略推進支援事業	部局名	総合政策部	課名	交通まちづくり課	課長名	猪嶋 宏記
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>県都デザイン戦略では福井城址を中心とした、歴史を象徴し、人が集まる空間の形成を目指している。その実現に向け、福井市に対して補助を行い、平成30年の福井国体に向け整備を推進する。</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
県民、福井市民ほか				—			
他県の状況	—			前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)		
関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)			市町との連携状況	福井市が事業主体であるが、県としても意見を述べながら事業を進めている。		
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
中央公園については、平成27年度で第1期整備が完了予定である。		中央公園については、福井国体までの公園全体の完成を目指し、平成28年度から第2期整備に着手する。また、城址周辺の回遊性を向上させるため、平成28年度から城址周辺道路整備に着手する。		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 28,335
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	

福井駅広場恐竜王国ふくい推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総合政策部	課名	交通まちづくり課	課長名	猪嶋 宏記																																		
福井ふるさと元気宣言における位置付け		■ 政推枠	ビジョン [元気な産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫	■ 実行予算	事業開始年度	H26 年度	事業終了予定年度	— 年度																																	
関連する県の計画等			政策 [高速交通時代にブランド・観光オンリーワン戦略]				<input checked="" type="checkbox"/> 県単	□ 補助金		経過年数																																			
			[]			<input type="checkbox"/> その他	□ その他		3 年																																				
<p>[事業目的]</p> <p>北陸新幹線の金沢開業にあわせ、整備中のJR福井駅西口駅前広場に福井のトップブランドである恐竜のモニュメント等を設置し、県都の玄関口において「恐竜王国福井」をPRするとともに、恐竜モニュメントをライトアップすることなどにより、新たな観光スポットとして整備を行い、観光客の誘客を促進する。</p>																																													
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 恐竜モニュメント維持管理 ・ 恐竜トリックアート維持管理 ・ 恐竜モニュメントおよび恐竜壁画ライトアップ電気料 <p>【平成27年度事業】</p> <p>(1) 恐竜モニュメントの設置（本県で発掘されたフクイラプトル、フクイサウルス、フクイティタンの実物大の動く恐竜モニュメントの設置およびライトアップ）</p> <p>(2) 恐竜CG等の提供（スマートフォン等を利用した、恐竜解説・3DCG動画を楽しめるアプリや、まちなかを巡るスタンプラリー形式のアプリを提供）</p> <p>(3) 駅舎恐竜壁画の設置（駅舎西口への恐竜壁画の設置およびライトアップ）</p> <p>(4) 恐竜トリックアートの設置（駅舎西口壁面への恐竜が飛び出してくるように見えるトリックアートパネル（2枚）の設置）</p> <p>(5) ジュラチックベンチ等の設置（ジュラチックキャラクター「ラプト」のベンチおよび「サウタン」「ティッチー」のモニュメントの設置）</p>																																													
<p>[予算額の推移等] (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">24年度</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 40%;">主な増減理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初予算額の推移</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">89,576</td> <td style="text-align: right;">32,247</td> <td style="text-align: right;">2,651</td> <td></td> <td></td> <td rowspan="3" style="vertical-align: top;">維持管理経費の要求のため、事業費の減少</td> </tr> <tr> <td>2月現計予算額の推移</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">119,395</td> <td style="text-align: right;">31,162</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>決算額の推移</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">119,392</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由	当初予算額の推移			89,576	32,247	2,651			維持管理経費の要求のため、事業費の減少	2月現計予算額の推移			119,395	31,162				決算額の推移			119,392				
区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	主な増減理由																																					
当初予算額の推移			89,576	32,247	2,651			維持管理経費の要求のため、事業費の減少																																					
2月現計予算額の推移			119,395	31,162																																									
決算額の推移			119,392																																										
<p>[成果指標等の推移]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">24年度</th> <th style="width: 5%;">25年度</th> <th style="width: 5%;">26年度</th> <th style="width: 5%;">27年度</th> <th style="width: 5%;">28年度</th> <th style="width: 5%;">29年度</th> <th style="width: 5%;">30年度</th> <th style="width: 40%;">目標・指標の考え方・積算根拠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成果指標</td> <td>JR福井駅における「恐竜王国福井」のPR</td> <td>(目標)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>当事業は、JR福井駅に恐竜モニュメント等を設置し、観光客等に楽しんでもらうことで、県都の玄関口において「恐竜王国福井」をPRすることを目的としており、その成果は数値で計ることに適さないため。</td> </tr> <tr> <td>活動指標</td> <td>ホームページ（福井駅「恐竜広場」のご案内）閲覧数</td> <td>(目標)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">(2,500)</td> <td style="text-align: right;">(30,000)</td> <td style="text-align: right;">(30,000)</td> <td></td> <td>平成27年3月に恐竜広場を整備しホームページを開設したため、平成26年度については、年間3万ビュー目標の月割りで算出（2,500ビュー）</td> </tr> </tbody> </table>												区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠	成果指標	JR福井駅における「恐竜王国福井」のPR	(目標)						当事業は、JR福井駅に恐竜モニュメント等を設置し、観光客等に楽しんでもらうことで、県都の玄関口において「恐竜王国福井」をPRすることを目的としており、その成果は数値で計ることに適さないため。	活動指標	ホームページ（福井駅「恐竜広場」のご案内）閲覧数	(目標)		(2,500)	(30,000)	(30,000)		平成27年3月に恐竜広場を整備しホームページを開設したため、平成26年度については、年間3万ビュー目標の月割りで算出（2,500ビュー）							
区 分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠																																					
成果指標	JR福井駅における「恐竜王国福井」のPR	(目標)						当事業は、JR福井駅に恐竜モニュメント等を設置し、観光客等に楽しんでもらうことで、県都の玄関口において「恐竜王国福井」をPRすることを目的としており、その成果は数値で計ることに適さないため。																																					
活動指標	ホームページ（福井駅「恐竜広場」のご案内）閲覧数	(目標)		(2,500)	(30,000)	(30,000)		平成27年3月に恐竜広場を整備しホームページを開設したため、平成26年度については、年間3万ビュー目標の月割りで算出（2,500ビュー）																																					
<p>[財源内訳・事業主体等]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">区分</th> <th style="width: 10%;">事業費</th> <th style="width: 10%;">国庫</th> <th style="width: 10%;">起債</th> <th style="width: 10%;">その他</th> <th style="width: 10%;">一般財源</th> <th style="width: 10%;">事業主体</th> <th style="width: 5%;">県</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td style="text-align: right;">2,651</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">2,651</td> <td>事業実施方法</td> <td>実行予算</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>補助率</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>												区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県	予算額	2,651				2,651	事業実施方法	実行予算							補助率	—										
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	事業主体	県																																						
予算額	2,651				2,651	事業実施方法	実行予算																																						
						補助率	—																																						

事業評価

事業名	福井駅広場恐竜王国ふくい推進事業	部局名	総合政策部	課名	交通まちづくり課	課長名	猪嶋 宏記
<p>[事業の必要性・要求の背景]</p> <p>当事業において整備した「恐竜広場」は、平成27年3月の開設以降、約4万人（※）が訪れている新たな観光スポットとなっており、観光客等への「恐竜王国福井」のPRに貢献している。この効果を一過性のものとせず、継続して効果を挙げるためには、当広場に設置した各コンテンツ（恐竜モニュメント等）を常に良好な状態に保ち、いつでも楽しんでもらえるよう、適切な維持管理が必要である。</p> <p>※恐竜PRブースの集計（平成27年3月～12月。計151日開設・来訪者54,751人）</p>							
[受益者]				[想定される受益者数]			
県民、県外からの観光客など				—			
他県の状況	—	前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)	—			
関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)	市町との連携状況	福井駅西口駅前広場内への恐竜モニュメント等設置に係る占用許可（福井市）				
[事業の評価]							
前年度の実績		実績を踏まえた28年度の変更点		事業評価			
平成27年度は、イベント開催（春、夏）やコンテンツ強化（恐竜壁画ライトアップ、ジュラチックモニュメント設置、AR強化等）による話題性の創出を図ったことで、活動指標目標を達成できる見込みとなっている。		平成28年度予算では、既存の各コンテンツを常に良好な状態に保つことで、広場の魅力維持およびPR効果継続による目標達成を目指す。		<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額
				<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 16,012
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	